

2018年2月5日

各位

不動産投資信託証券発行者名  
 オリックス不動産投資法人  
 代表者名：執行役員 尾崎 輝郎  
 (コード番号 8954)

資産運用会社名  
 オリックス・アセットマネジメント株式会社  
 代表者名：代表取締役社長 亀本 由高  
 問合せ先：執行役員 山名 伸二  
 T E L：03-5418-4858

### 資金の借入に関するお知らせ

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるオリックス・アセットマネジメント株式会社は、2018年2月5日付で下記のとおり本投資法人の資金の借入を実施することを決定しましたのでお知らせします。

記

#### 1. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

##### (1) 調達する資金の額

5,000,000,000 円

##### (2) 調達する資金の用途及び支出予定時期

具体的な用途	調達金額(百万円)	支出予定時期
2018年2月8日に償還期限が到来するオリックス不動産投資法人第5回無担保投資法人債5,000百万円の償還資金に充当するため	5,000	2018年2月8日

#### 2. 借入の内容

##### (1) 長期借入金

① 借入先	三井住友信託銀行株式会社
② 借入金額	3,000,000,000 円
③ 利率 <small>(注2,3)</small>	基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)+0.15%
④ 借入実行日	2018年2月8日
⑤ 借入方法	2018年2月6日付タームローン契約に基づく借入
⑥ 返済期日	2021年2月22日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入の理由	2018年2月8日に償還期限が到来するオリックス不動産投資法人第5回無担保投資法人債5,000百万円の償還資金の一部に充当するため

## (2) 長期借入金

① 借入先	株式会社三井住友銀行
② 借入金額	2,000,000,000 円
③ 利率 (注 2,3)	基準金利(全銀協 1ヶ月日本円 TIBOR)+ 0.15%
④ 借入実行日	2018年2月8日
⑤ 借入方法	2018年2月6日 付タームローン契約に基づく借入
⑥ 返済期日	2021年2月22日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入の理由	2018年2月8日に償還期限が到来するオリックス不動産投資法人第5回無担保投資法人債 5,000百万円の償還資金の一部に充当するため

- (注 1) 利払日は、2018年3月20日を初回とし、その後元本弁済日までの期間における毎月20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本弁済日です。
- (注 2) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利(全銀協 1ヶ月日本円 TIBOR)は、直前の利払日の2営業日前に決定します。
- (注 3) 基準金利(全銀協 1ヶ月日本円 TIBOR)については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)にてご確認いただけます。

## 3. 本件借入実行後の借入金等の状況

(単位:百万円)

	本件実行前 (2018年2月5日時点)	本件実行後 (2018年2月8日時点)	増減
短期借入金	—	—	—
長期借入金	268,517	273,517	+5,000
借入金合計	268,517	273,517	+5,000
投資法人債	19,500	14,500	-5,000
借入金及び投資法人債の合計	288,017	288,017	—
その他有利子負債	—	—	—
有利子負債合計	288,017	288,017	—
LTV(総資産ベース) (注 1,3)	43.7%	43.7%	—
LTV(出資総額ベース) (注 2,3)	47.1%	47.1%	—

- (注 1) 「LTV(総資産ベース)」(%) = 有利子負債 ÷ 総資産見込額 × 100  
「総資産見込額」とは、2017年8月期末時点における総資産額に2017年9月1日以降における有利子負債純増額及び出資金純増額を加えた金額をいいます。
- (注 2) 「LTV(出資総額ベース)」(%) = 有利子負債 ÷ (有利子負債 + 出資総額) × 100
- (注 3) 各LTVは小数点第2位を四捨五入して記載しています。よって、LTVの増減に記載されている数値は、上記表中の数値の差異と一致しない場合があります。

## 4. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当該借入により、第31期(2017年8月期)有価証券報告書に記載の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」のうち「(1)②ロ 借入及び投資法人債に関するリスク」の内容に変更はございません。

以上

本日資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会